

「広島県におけるこれからの生涯学習の振興方策について」(素案)に対する県民意見募集の結果について

募集した意見	「広島県におけるこれからの生涯学習の振興方策について」(素案)について、御意見をお聞かせください。
--------	---

No	内 容	実施機関の考え方	主な掲載場所
1	<p>50代女性</p> <p>○ 公民館は地域にとって欠かせない存在だとずっと感じていました。この素案を読ませていただいて、やっぱり公民館は大切だと改めて思いました。 私は公民館で子育て中のママを応援するサークル活動をしています。これからも自信をもってママ達の応援をしていきます。</p>	<p>○ 日常的に人が集まり、様々な学習や活動、会議などが行われている公民館等は住民にとって重要な存在であり、その機能を活かし、地域全体で家庭教育支援や学校教育支援等を行うために、人材や情報のネットワークを構築し、コーディネート機能の充実を図ることが必要であると考えています。</p>	p. 7 求められる方向性(2)
2	<p>60代女性</p> <p>○ このたび「広島県におけるこれからの生涯学習の振興方策について」を読ませて頂き、公民館力を強化する方向性に賛同いたします。 財政縮小のあおりを受け、公民館の揺れ動く状況に、今、なんとかきちんとしておかないと公民館が危ないといった思いを持っております。 学校、地域と連携を図りながら、社会教育を進める生涯学習の拠点として公民館が担ってきた力が、もっともっと発揮されることを望んでいます。 現代課題や地域課題をそれぞれの地域の実状に合わせて取り上げ、学習し、問題解決に繋げていくことは、公民館ならではの役割と考えます。 地域のつながりが弱まってきている中で、答申にありますような仕事を進めていくためには、相応の金銭的・制度的改善が必要かと思えます。 広島県の公民館、それを取り巻く状況といったものを十分捉えているわけではありませんが、所管の移動、財団化、自治センター化、指定管理者制度の導入など、管理・運営主体の移り変わり、予算削減、職員体制の不安定化といった中、行政へのもう少し踏み込んだ提言があってもいいのではないのでしょうか。</p>	<p>○ 行政は、所管する公民館及び公民館類似施設における取組状況を把握し、住民のニーズ、地域の実状等を踏まえた学習機会の提供や人材育成などが十分に行われるよう、施策を展開することが必要であると考えています。</p> <p>○ 公民館は、生涯学習社会の構築にとって重要な社会教育を推進する上で、極めて重要な役割を担っており、行政は、引き続きその機能の充実を図ることが必要であると考えています。 また、公民館職員は、住民の学習や活動の充実を図るために、今後も中心的な役割を果たす必要があり、特に、館長は、公民館が地域の拠点としてのコーディネート機能を十分に発揮できるよう、マネジメント能力を持つことが必要であると考えています。 さらに、行政は、関係職員の必要数確保や適正配置、研修の充実を図ることも必要であると考えています。</p>	p. 8・9 求められる方向性 (1) (2) (3) (4)

No	内 容	実施機関の考え方	主な掲載場所
3	<p>60代女性</p> <p>○ 「人材育成・確保」という言葉は、生涯学習の理念に合致するものでしょうか。どんな資格の人が、どの時点で、人間を材として育成することができるようになってお考えですか。</p> <p>生涯学習は、社会共育であって、お互いが学習の援助者になるだけだと思いますが、真剣に考え始めると、どちらかという、目線が「してやる」と高くなりがちです。</p> <p>○ 公民館の充実を挙げられるなら、公立図書館との連携を記述する必要があるのではないのでしょうか。公立図書館は、単なる貸本屋ではありません。豊富な予算と優れた司書を採用している図書館は、公民館を助け、公民館に多くの資料や情報を送ることができるでしょう。公民館と優れた図書館の連携が、社会共育には欠かせません。</p> <p>○ まことに立派な振興方策が書かれています。</p>	<p>○ 生涯学習の基本は、学習者の主体性であり、県民が生涯にわたる学習を通し、豊かで生きがいを持って生活ができる社会の実現に向けて取り組むことが重要であると考えています。</p> <p>また、現在、県民の学習や活動を支援している指導者やリーダーの方から、指導者、リーダーが固定化、高齢化しており、その役割を引き継ぎ、主体的に県民の学習や活動を支援していただく人を確保する必要があるといった声があり、審議会としても、このことが重要であると考えています。</p> <p>○ 公民館等が地域の拠点としてのコーディネート機能を十分に発揮するために、社会教育行政等担当部局職員及び公民館職員等は、図書館や博物館などの人、施設、活動に関する情報を十分に把握し、相互の連携・協力を図っていくことが必要であると考えています。</p> <p>また、様々な専門性を持った者が交流することができる研修機会の拡充を図ることで、組織横断的なネットワークを強化していくことも重要であると考えています。</p>	<p>p. 5</p> <p>p. 7 留意点(2)</p> <p>p. 9 求められる方向性(4)</p>
4	<p>50代女性</p> <p>○ 私の住んでいるまちでは、各学区に公民館があり、以前は、公民館が生涯学習の拠点になっていたと思います。男性の公民館主事さんが、本庁に引きあげてからは、公民館が主催する事業はほとんど行われていません。公民館を利用してサークル活動をするグループや利用者にカギを貸し出したり、建物の管理をしているだけのようです。</p> <p>館内には図書室があり、図書の貸出も以前はやっていたのですが、今はしていないようです。今や公民館は生涯学習の拠点ではなくなっているようです。</p> <p>以前のように、図書の貸出だけでも再開されるといいなと思っています。</p>	<p>○ 行政は、所管する公民館及び公民館類似施設における取組状況を把握し、住民のニーズ、地域の実状等を踏まえた学習機会の提供や人材育成などが十分に行われるよう、施策を展開することが必要であると考えています。</p>	<p>p. 8 求められる方向性(1)</p>

No	内 容	実施機関の考え方	主な掲載場所
20代 女性	<p>○ 地域や社会の課題に関する学習機会の提供が必要であるとの指摘には同感です。</p> <p>しかし、「社会的課題」を把握し、提供する方策について実現性が弱いと感じました。というのも、今後の方策が従来の教育委員会の組織、施設を活用する前提でしか検討されていないからです。</p> <p>生涯学習施設が「社会的課題」に対応できていないのは、従来の教育委員会の枠内でしか運用されていなかった施設の方針と、それでこと足りていた者しか利用していないことが原因だと思われれます。</p>	<p>○ 生涯学習の振興は、教育委員会だけでなく、首長部局、大学、企業、NPO、ボランティア団体、社会教育関係団体など、様々な主体で取り込まれるものであり、相互に連携・協働することが重要であると考えています。</p> <p>また、関係機関・団体は、講座の受講者や施設の利用者だけでなく、広く県民等を対象とした学習ニーズ、地域の課題に関する調査を行い、実態の把握に努めることが重要であると考えています。</p>	<p>p. 2</p> <p>p. 4 留意点(1)</p>
5	<p>○ 今回の聞き取りに関しても、教育関係者にしか聞いておらず、一般の県民とは意識がかけ離れている印象を受けました。</p> <p>一例として、拠点として公民館を設定していますが、一般の県民がそれほど公民館を利用するとは思えません。況や、地域等で実際活動するボランティアやNPOが公民館をどれほど利用するのでしょうか。</p> <p>これからの生涯学習は、従来の利用者のニーズに追随するのではなく、実際活動を行っている行政機関、大学、NPO等の意見を反映し、積極的に課題をプレゼンしていくことが必要と考えます。とりあえず知事部局と連携を進めてははいかがでしょうか。</p>	<p>○ 聞き取り先は、公民館、公民館類似施設、大学、企業、NPO法人、ボランティア団体、小・中学校です。</p> <p>○ 答申の柱の「1 社会や地域の課題に関する学習機会の提供について」と「2 生涯学習・社会教育を推進する人材の育成・確保について」では、公民館だけでなく、首長部局を含めた行政、大学、企業、NPO、ボランティア団体などの関係機関・団体が取り組むべき方向性について示しています。</p> <p>柱の「3 公民館等を拠点とした学校・家庭・地域の連携・協力について」では、公民館での学習や活動を推進することを述べているのではなく、公民館等が有する人や情報をつなぐコーディネート機能の充実が必要であることを示しています。</p>	<p>p. 2</p> <p>p. 1～p. 7</p>
60代 男性	<p>○ 私は長年子供達に絵を教えるボランティアをしています。いつも子供達から元気ももらっています。</p> <p>高齢化社会とよく言われますが、なおさらもっと高齢者が地域で活躍できるようにしてほしいと願っています。自分が年をとればとるほど、生き甲斐をもって生活したい気持ちが強くなっています。</p>	<p>○ 高齢者などが、知識や技能を活かして地域・社会貢献活動を行うことを促進する必要があると考えています。</p> <p>また、行政、大学、企業等は、定年退職した人が、仕事などで身に付けた知識・技能を活かして、指導者、リーダー等として地域・社会貢献活動を行い、生きがいを持ってより豊かな生活を送ることができるよう、公民館及び公民館類似施設などと積極的に連携を図ることが望まれます。</p> <p>定年退職後、積極的に地域・社会貢献活動ができるよう、現役世代に対し情報提供を行い、準備を促すことも重要であると考えています。</p>	<p>p. 5 求められる方向性(1)</p> <p>p. 6 留意点(4)</p>

No	内 容		実施機関の考え方	主な掲載場所
7	60代 男性	<p>○ 自分が学んだことを地域の課題解決にいかすことには大賛成。ぜひこういったことがあたり前になる時代がきてほしい。</p> <p>行政がよく住民と一緒に地域づくりをと言われるが、肝心なのはまずは行政と住民が地域の課題を共有することだ。</p>	<p>○ 関係機関・団体は、学習者が様々な学習機会を得た成果を活用して、社会や地域の課題を解決するための活動を行えるようにすることが必要であると考えています。</p> <p>また、行政は、住民が社会や地域の課題を十分に認識し、活力ある地域づくりに共に取り組めるよう、公民館等における学習や活動の計画段階からの住民参画を推進していくことも重要であると考えています。</p>	<p>p. 3 求められる方向性(3)</p> <p>p. 8 求められる方向性(1)</p>
8	40代 女性	<p>○ 生涯学習の振興を考える際に、公民館についてしか言及していないのは、あまりにも認識不足である。力量のある職員が配置されていない公民館が多く、その充実に力を入れる方向性は当然ではある。</p> <p>ただし、「素案」には、生涯学習を支援する施設としての図書館の役割についての認識が欠落している。「地域社会を学ぶ機会」として、郷土資料を収集している地域の図書館や県立図書館を、個人やグループで利用して自ら学ぶ方は多い。そういう人たちの求める資料を潤沢に所蔵し、十分なサービスを行える体制が図書館には必要である。また、図書館が、郷土資料を利用した講座を設けることも有意義である。</p> <p>これらの実施については、豊富な資料や講座の運営についての能力を持った図書館職員の育成が必要である。岡山県立や鳥取県立などと比べて資料費も少なく職員数の少ない広島県立図書館の充実を行ってほしい。</p> <p>また、子どもを対象としたプログラムについても、豊富な絵本や読み物を所蔵している図書館で、それらを利用した催しなどを行うことが有効である。生涯学習の基本である「自ら学ぶ」場として、子どもの時から図書館に親しみ、自ら調べる姿勢を培うことが、生涯学習を県民に根付かせる一番の基本である。</p> <p>ところで、町の小さな図書館には、子ども用の本も充分ではなく、行事もボランティア任せである。県立図書館など大きな図書館の本を借りることで、おはなし会などの行事を行っている。また、ボランティアに役立つ情報や絵本の紹介などを、これからも提供してほしい。</p>	<p>○ 生涯学習の振興に関しては、様々な社会教育施設が各々重要な役割を果たしており、審議会としては、図書館の充実も重要であることは十分に認識していますが、それらの施設の中でも、公民館については、近年、自治振興センターやコミュニティセンター等に移行する例もあり、県内各地で、現在の地域社会における公民館の役割が改めて問われていることから、本答申では、特に公民館の今後の方向性について述べることにしました。</p> <p>公民館は、地域における学習や活動の拠点、さらには人づくり・まちづくりの拠点としての機能を持つ施設であります。</p> <p>そうしたことから、審議会としては、住民にとって身近にある公民館が核となり、図書館等の他の社会教育施設との連携を図りながら、人や情報のネットワークを構築することによって、生涯学習・社会教育の充実に資することができると考えています。</p> <p>なお、「はじめに」で、この旨を述べるようにしています。</p>	<p>p. 2</p> <p>p. 7</p>